第24回

長野県母子衛生学会 総会・学術講演会プログラム

日時·会場: 令和3年11月7日(日)

10:00~11:30 助産師支援研修会(受付開始9:30~)

12:30~16:45 総会・学術講演会(受付開始 12:00~)

信州大学医学部地域保健推進センター3階

(最終頁に案内図があります)

オンデマンド配信: 令和3年11月17日(水)~11月28日(日)

参	加	形	態	学術講演会 参加費	助産師支援研修会 参加費
1.	会	員	個人参加	2,000円	1,000円
2.	非会	員	個人参加	4,000円	2,000円
3. 施設参加			П	20,000円	20,000円

*申し込みは事前登録、参加費は振込をお願いしております。

主催:長野県母子衛生学会

共催:信州大学医学部地域保健推進センター

【お問い合わせ先】長野県母子衛生学会事務局 松本市旭3-1-1 信州大学医学部保健学科内

徳武千足 TEL: 0263-37-2379

e-mail: nagano-boshi@shinshu-u.ac.jp

学会プログラム

10:00~11:30 助産師支援研修会

12:30~12:50 総会

12:50~13:00 学術情報提供

13:10~15:30 一般口演

15:45~16:45 特別講演

註1:本学会は以下の交付対象です。

- · 『日本産科婦人科学会』専門医研修出席証明10点
- · 『日本専門医機構』学術集会参加3単位
- ・ 『日本専門医機構』産婦人科領域講習1単位 (注;現地参加でのみ発行されます)
- · 『日本周産期・新生児医学会』周産期専門医研修会2単位
- · 『日本産婦人科医会』研修参加証
- ・『日本助産評価機構』アドバンス助産師ウイメンズへルス研修修了証(特別講演)
- ・ 『日本助産評価機構』アドバンス助産師 必須研修「臨床推論」修了証 要課題提出
- 『日本助産評価機構』アドバンス助産師 学会参加証

註2:お車でお出かけの方は、信大病院駐車場をご利用ください。(有料)

助產師支援研修会

*『日本助産評価機構』アドバンス助産師 必須研修「臨床推論」要課題提出

 $10:00\sim11:30$

「臨床推論」

佐久大学別科助産専攻 教授 湯本 敦子 先生 信州大学医学部産科婦人科学教室 講師 菊地 範彦 先生

研修会アンケートはこちらからお願いします⇒



学 術 情 報 提 供

 $12:50\sim 13:00$

1. 産科領域:「COVID-19 感染妊産褥婦への対応」

信州大学医学部産科婦人科学教室 講師 菊地 範彦 先生

2. 小児科領域:「COVID 陽性妊婦から出生した新生児の NICU 管理」

信州大学医学部小児医学教室 助教 三代澤 幸秀 先生

一 般 口 演

I 群 座長 山崎さとみ(長野県立こども病院)

 $13:10\sim 14:00$

1. 妊娠中の悪性リンパ腫に化学療法が奏功した1例

信州大学医学部産科婦人科学教室

○布施谷千穂、柿田志織、平林瞭、横川裕亮、品川真奈花、小野元紀、

田中泰裕、浅香亮一、菊地範彦、金井誠、塩沢丹里

皮膚筋炎は悪性腫瘍を合併しやすいことが知られおり、悪性リンパ腫の合併も少なくない。今回、皮膚筋炎合併妊娠の経過中に悪性リンパ腫を発症し、化学療法を行いながら妊娠継続し、生児を得た1例を経験したため報告する。

2. 悪性リンパ腫合併妊婦への意思決定支援

信州大学医学部附属病院南 4 階病棟

○平野芽依、由井千鶴、太田まさえ

がんと診断された妊婦は、妊娠継続、出産、育児、授乳方法など意思決定が必要な場面が多い。今回、妊娠中に悪性リンパ腫と診断された妊婦の妊娠・分娩・産褥期における意思決定の場面を振り返り、助産師としての意思決定支援の在り方を検討した。

3. 助産師のマイルストーン指標の検討:助産師外来・院内助産経験別にみた比較

清泉女学院大学看護学部看護学科·助産学専攻科¹⁾

自治医科大学医学部医学教育センター2)

○上原明子1),淺田義和2)

助産師のマイルストーン指標の開発を目的として、163名を分析対象として助産師外来・院内助産経験別にコア・コンピテンシー (CC) の自己評価を比較検討した。その結果、院内助産経験の有無では CC の自己評価に差を認めなかった。

4. 地域母子周産期医療センターの助産師が抱く授乳支援における困難感

信州大学医学部附属病院

○御子柴めぐみ、由井千鶴、太田まさえ

A病院では2019年より産婦健康診査事業が導入され、授乳支援に携わる助産師から知識や技術を高めたいとの意見が寄せられた。本研究では、A病院の助産師に焦点を当て、授乳支援において抱く困難感を明らかにし効果的な母乳育児支援へつなげることを目的とした。

5. 妊孕性温存療法の意思決定に影響する因子

信州大学医学部附属病院看護部1)、信州大学産科婦人科学教室2)

○上地由美1)、牧田ゆかり1)、時光亜希子2)、内川順子2)、樋口正太郎2)

AYA 世代のがん患者はがんの告知とほぼ同時に妊孕性低下・喪失の可能性がある。 本研究では 2011 年 1 月~2020 年 3 月の期間に A 施設生殖医療センターをがん治療前 に妊孕性温存目的で相談された方を対象とし、妊孕性温存治療を意思決定する際に影響した因子について男性 87 症例、女性 39 症例に対して後方視的に検討を行った。

Ⅱ群

座長 石川智恵 (清泉女学院大学)

 $14:05\sim 14:45$

6. 初経産別にみた妊娠前半期の就業妊婦の Quality of Life

~人的支援と不快症状が及ぼす影響~

佐久大学看護学部・別科助産専攻¹⁾、上田市立産婦人科病院²⁾

○中田覚子1)、塚田典子2)

本研究は、妊娠前半期の就業妊婦の Quality of Life に人的支援および不快症状が及ぼす影響について初経産別に明らかにすることを目的としている。妊娠前半期の日本人妊婦を対象に、無記名自記式質問紙調査を実施したため、その結果を報告する。

7. ネパール・ポカラ市における妊産婦へのフットケア導入支援の取り組み

菜の花マタニティクリニック

○松﨑いつか、小池美帆、下野理紗、赤羽洋子

当院では2018年からネパールの産院との相互人事交流を行っているが、その過程で当院でのフットケアを体験し、現地での導入を希望したため支援を開始した。ネパールに存在する「足に触れることに関する宗教・文化的背景」を考慮した、「医療現場でのフットケア」が導出されたので報告する。

8. シリアスゲームによる社会的ハイリスク妊婦支援の促進

信州大学医学部小児医学教室 1)

信州大学医学部附属病院患者サポートセンター2)

信州大学医学部学生3)

○三代澤幸秀 1)、小堀福子2)、山本加奈子2)、神谷仁美3)、小西優香3)

社会問題を解決するためのゲームをシリアスゲームという。講習会等により社会的ハイリスク妊婦の支援を担う職種の連携促進が試みられてきたが、コロナ禍により独習可能なツールが必要となった。我々が開発した連携支援シリアスゲームの学習効果を検証する。

9. 高インスリン性低血糖症患児を育てる家族への退院支援

信州大学医学部附属病院南 5 階病棟 GCU

○北澤奈々美、松崎こずえ、市村美香、牧田ゆかり

入院から在宅療養に移行する患児は増加し、家族が医療的ケアをする機会も増えている。今回、高インスリン性低血糖症で在宅でも血糖測定や経管栄養などの医療的ケアの必要な患児を受け持ち、退院後の生活を見据えた家族支援を行ったため報告する。

Ⅲ群

座長 太田まさえ (信州大学医学部附属病院)

 $14:50\sim15:30$

10. 極低出生体重児の両親への退院指導に対する病棟看護師の認識

長野県立こども病院新生児病棟

○入山由佳、北澤理恵

極低出生体重児の両親は、退院後に育児や医療的ケアへの不安が大きい。入院後早期から退院を見据えた介入ができれば、育児に自信が持てると考えた。そこで、看護師が何に視点を置き退院指導の必要性や介入時期を判断しているか認識を調査したので報告する。

1 1. NICU 長期入院児に対する発達を促す看護介入

信州大学医学部附属病院南 5 階病棟 NICU

○八木真優子、伊藤由香里、牧田ゆかり

早産で出生後、NICU・GCU にて約 10 か月間、長期入院となった患児と対してディベロップメンタルケアに焦点を当て、家族とともに発達を促す看護介入を実践したため、報告する。

12. 出産直後より母子分離となった母親の搾乳に対する思いや看護者に求める支援 長野県立こども病院産科病棟

○三石愛

A病院には出産直後より母子分離となった母親が多く入院しており、母親は母乳育児のため搾乳を実施している。予期せぬ分娩や児の状態に不安を抱える中で、母親の搾乳に対する思いや看護者に求める支援について質的に分析したので報告する。

13. 母親の児への愛着形成と栄養方法との関連性の検討

丸の内病院看護部

○松崎ちはる、福嶋菜摘、福田志津栄、吉沢わか菜、田中奈美子 い始にて出来した帝婦な社免しよ。9. 週間健康診本なただ1. カ日健

当院で正期産経腟分娩にて出産した産婦を対象とし、2週間健康診査および1ヶ月健康診査を受診した母児ともに健康な産婦387名について、赤ちゃんへの気持ち質問票の得点と初経産、栄養方法について後方視的に検討した成績を報告する。

特 別 講 演

 $15:45\sim 16:45$

座長:金井 誠(信州大学医学部保健学科 教授)

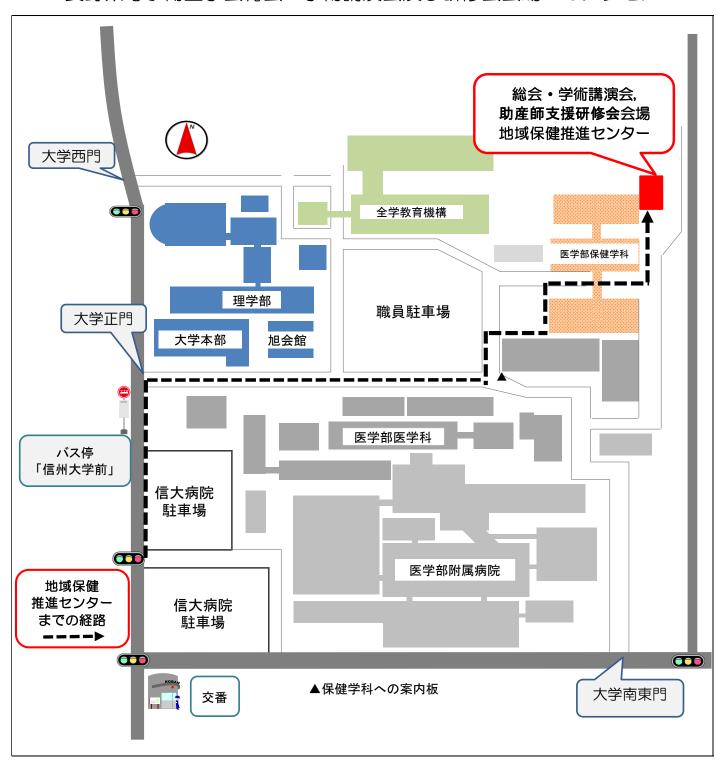
「最近変更された妊娠・分娩管理のあれこれ」

演者: 順天堂大学医学部産婦人科学講座 主任教授

板倉 敦夫 先生

*『日本助産師評価機構』アドバンス助産師ウイメンズヘルス研修

長野県母子衛生学会総会・学術講演会及び研修会会場へのアクセス



*お車でお越しの際には、信大病院駐車場をご利用ください。サービス券をお渡しいたします(駐車場代200円)。